令和元年度一般社団法人日本介護支援専門員協会　**第10回北陸ブロック研修会inふくい**

令和元年度一般社団法人福井県介護支援専門員協会　　第　9　回　学　術　大　会

＜テーマ＞

**「人生１００年時代　思いと願いをつなごう」**

**～人生会議の発信はケアマネから～**

**１．目的**

人生１００年時代を迎える社会の中、北陸３県の地域固有の風土・文化・資源を背景に

介護支援専門員の立ち位置はますます難しい時代となる。自立支援に目をやり地域で

暮らし続け、その為にそれぞれの思いと願いをつなぎ意思決定を引き出す人生最後の

迎え方にどんな支援がいるかなど、寄り添いながら考え、多職種で切れ目のない支援の

理解を深めより良い関係を構築していくポイントを学ぶ。

1. **主催**

・一般社団法人　日本介護支援専門員協会

* 石川県介護支援専門員協会

・一般社団法人　富山県介護支援専門員協会

・一般社団法人　福井県介護支援専門員協会

**３．開催日程、会場、参加者、参加費、プログラム**

（１）開催日程

 令和元年１０月２６日(土)　　９：３０～１６：３０

（２）会場

　　　　福井県自治会館

　　　　　　　〒910－0843

　　　　　　　福井県福井市西開発４丁目２０２番１

　　　　　　　　　　　　　　　　TEL 0776－57－1111（代）

（３）参加者

 ①参加資格

　　　　　・北陸３県に勤務・在住する介護支援専門員、または関係職員

　　　　　・その他、北陸ブロックが認める者

　　　　②参加者数　　　　　　２５０名

（４）参加費

　①日本介護支援専門員協会会員　　　３０００円

　　　　②富山県介護支援専門員協会会員　　３０００円

　　③非会員　　　　　　　　　　　　　５０００円

（５）申し込み方法

　　　　①必要事項（参加申し込み・弁当）を申し込み用紙に記入し、ＦＡＸにてお申込みください。

　　　　②参加費・弁当代を下記の参加費振込先へ振込ください。その際、申し込み用紙に記入された**「振込氏名」**のお名前でお振込みください。

　　　　③参加費・弁当代の振込を確認次第、参加券・弁当券をお送りいたします。

　　　　　**当日は、参加券・弁当券をお忘れの無い**ようにお願いします。

　　　　　一旦納入された参加費・弁当代については、本会の事情による場合以外は、返還の措置は

　　　　　一切行いませんので、ご了承ください。

　　　　④　本研修は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件の一つである

「職能団体等が開催する法定研修外の研修」の基準を満たします。

修了者には修了証明証を公布しますが、再発行は出来ませんので大切に保管してください。

　　　　⑤申し込み締め切り

　　　　　　・令和元年　9月20日（金）　　※定員になり次第締め切らせて頂きます。

　⑥申し込み先　　　〒918-8004　福井県福井市西木田3丁目８－１６

　　　　　　　　　　　一般社団法人　福井県介護支援専門員協会　事務局あて

　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　0776－60－1466　　FAX　0776－60－1477

　　　　　　　　　　　　　　　　※　担当　０９０－２８３９－６８７３　（和田）

（参加費振込先）

銀　　行：　北陸銀行　　武生支店

口座番号：　店番４１２　口座番号　（普）　５１０６５３０

　　　　　　　　　　　　　口座名義：　日本介護支援専門員協会　北陸ブロック

|  |  |
| --- | --- |
| **プログラム** | 【**基調講演講師】****宇都宮　宏子　氏　＊プロフィール＊** |
| **9：00～****9：25～****9：30～****9：45～****９：50～****10：30～****12：10****13：20～15：55****16：00～16：25****16：25～16：30** | **受　付****開　会****開会大会長挨拶****来賓挨拶　福井県知事****来賓挨拶　厚労省老健局長（予定）****来賓紹介****老健局長　国の状況報告（予定）****日本協会　活動報告****基調講演****「人生会議の発信は****ケアマネから　」****講師　宇都宮　宏子　氏****昼食　休　憩****学術研究・実践事例発表****【第1分科会】****座長：福井県協会　貴志会長****【第2分科会】****座長：石川県協会　西川　会長****【第3分科会】****座長：富山県協会　髙原 会長****総　評****閉　会　式****閉会挨拶****石川県介護支援専門員協会長****（次年度　開催県）** | ・福井県出身・1980年京都大学医療技術短期大学部看護学　　　　　科卒業 医療機関で看護師として勤務、病院　　　　で訪問看護経験し在宅ケアの世界に入る。・1992年、京都の訪問看護ステーションで勤務介護保険制度創設時、ケアマネジャー・在宅サービスの管理・指導の立場で働きながら、病院から在宅に向けた専門的な介入　　の必要を感じ 2002年、京大病院で「退院調整看護師」として活動。・2012年4月より『在宅ケア移行支援研究所』起業独立。医療機関の在宅移行支援、地域の　　医療介護連携推進、在宅医療推進事業研修・コンサルテーションを中心に活動。**その他の公的活動・・・・**●聖路加国際大学教育センター「退院調整看　　　護師養成プログラムと活動支援」企画メン　　バー●京都ACP看護研究会共同代表●日本ホスピス・在宅ケア研究会理事　●京都式認知症ケアを考えるつどい実行委員**【受賞】**〇京都府知事看護功労賞（2014年）**〇**佐川看護特別賞（2014年）〇厚生労働大臣賞　優良看護職員（2017年）　（著　書）●「チームで行う退院支援」中央法規　共著2008年8月●｢退院支援実践ナビ」医学書院　2011年3月●｢これからの退院支援・退院調整」 日看協出版会 　　2011年4月● 退院支援・退院調整ステップアップQ&A」日看協出版会  |